

県内ワイド



地元・敦賀を舞台にした
自主制作映画「SNOW
GIRL」で監督として初メ
ガホンを取る。

「敦賀は高校卒業までの十
八年間を過ごした自分の原
点。なかなか映画やテレビで
取り上げられない敦賀の魅力
に自分がスポットを当てたか
った」

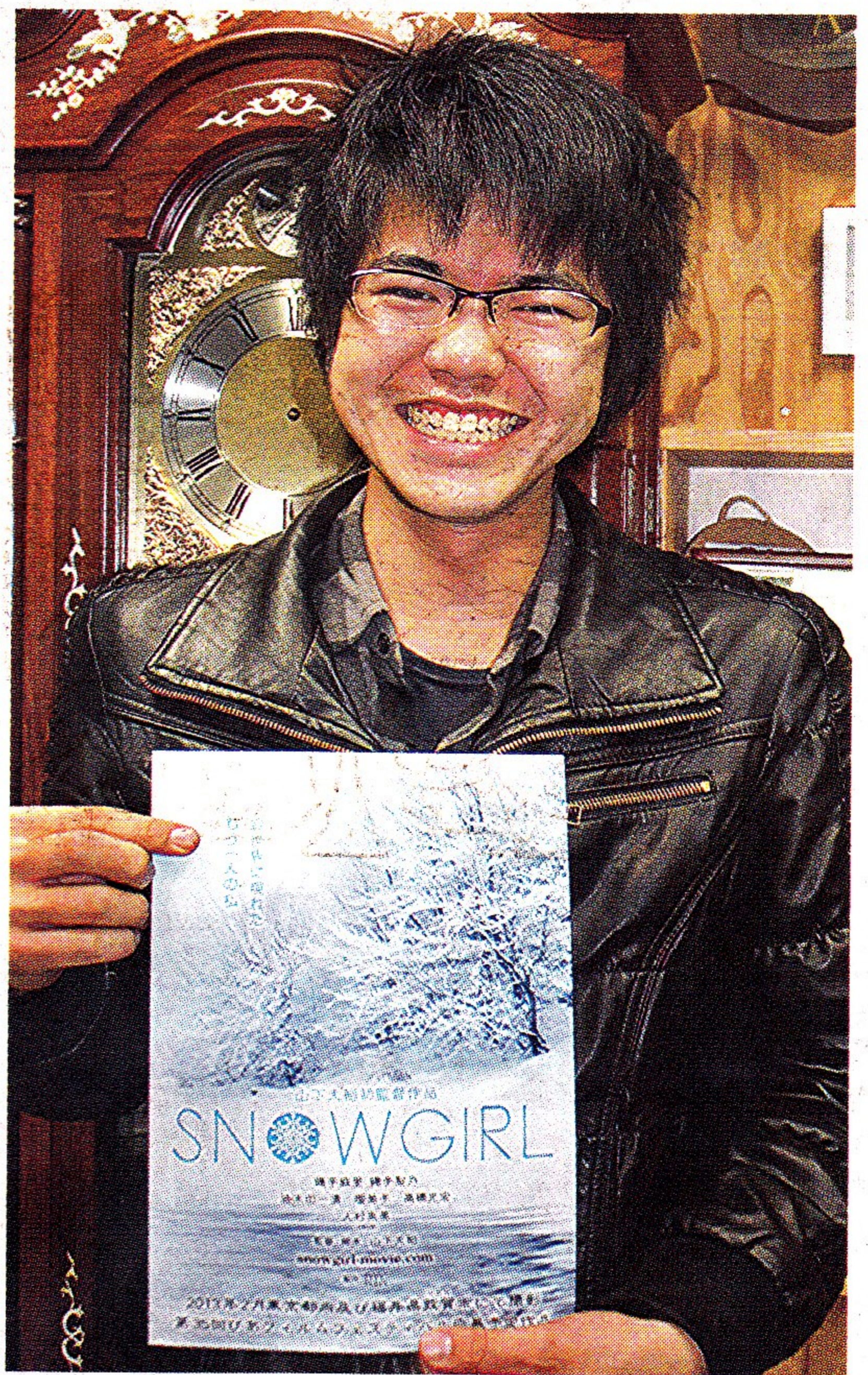
ロケ地には、気比の松原
や博物館通り(敦賀市相生
町)の「清明の朝市」など
を取り上げた。

「撮影に協力してくれる人
たちは、自分の懐が温かくな
るわけでもないし、時間も手
間もかけさせるばかり。それ
でも付き合ってくれる優しさ
に涙が出た。自分の制作意欲

◆地元を舞台に初メガホン

だいすけ
山下大裕さん(20)

＝敦賀市出身



人間ドラマ描きたい

もかきたてられた」

映画「SNOWGIRL

メッセージ性も盛り込ん
だ。

自分の中のイメージを形

にした作品に対する、観客

「映画にもいろんな種類が
主人公の娘が祖母の住む
敦賀に預けられ、自分にそ
っくりな少女と出会う作
品。家族の絆を見つめ直す
したい」

からの盛大な拍手を夢見て
飛び込んだ映画の世界。そ
れでも自主制作ならではの
苦労も。ロケ地の選定や
人、金銭面の手配まで全て

■ 略歴
敦賀市出身。敦賀高校
卒業後、日本映画大学映
画学部に進学。現在同学
部脚本演出コースの2年
生。初監督作品「SNOW
GIRL」は4月に東京、5月に敦賀で完成作
品上映会を開催する予
定。

「楽しんでやっているので
つらいことはない。ただ自分
の頭の中で描いたイメージ通
りの場所や人を選ぶのはちょ
っと大変かも」

映画監督としてはまだま
だ駆け出し。夢に向かって
まい進する日々が続く。

「二〇二〇年までに全都道
府県の劇場で公開されるよう
な映画を撮って、将来的には
世界を舞台に活躍できるよう
な監督になりたい」

(角野峻也)